

阪神電氣鐵道の

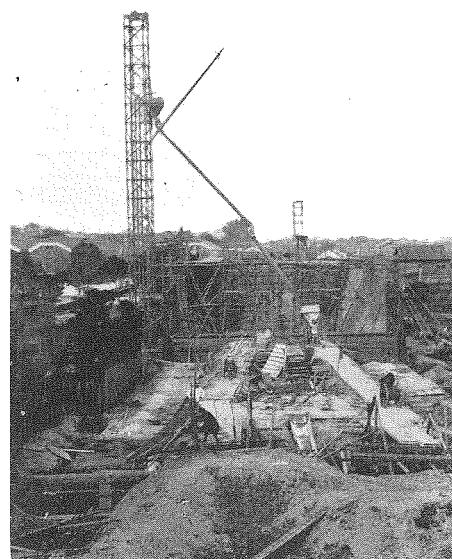
高架線工事

阪神電氣鐵道工務課

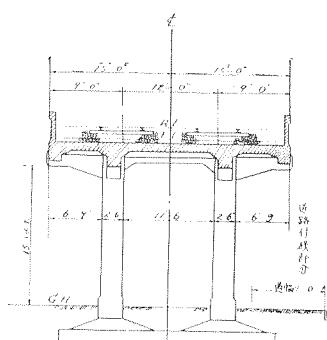
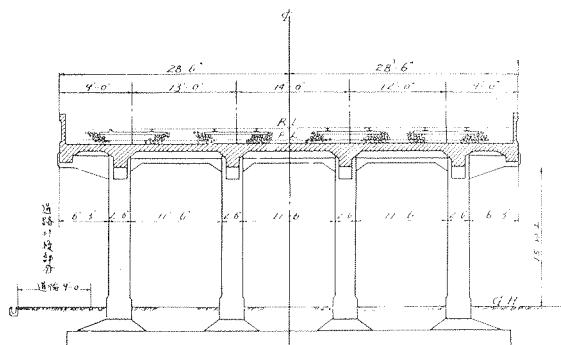
清水又一

阪神電氣鐵道株式會社大石住吉間の改良線工事は、延長約2哩25鎖、内1哩餘が高架線で、その線路は御影を中心として繁榮なる地區を、東西に縦貫してゐる。

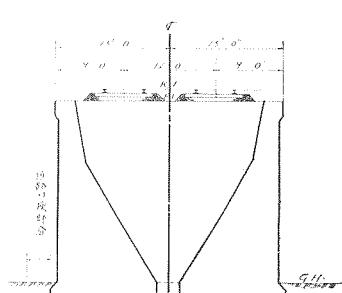
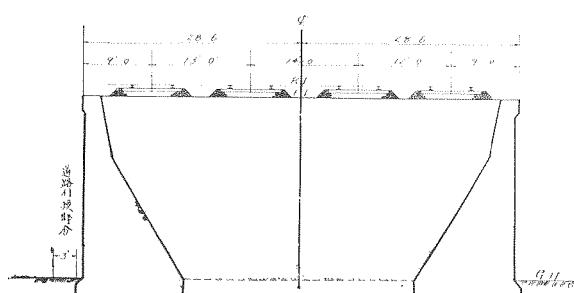
高架橋はスラブ式鐵筋混凝土で、複線軌道であるが、石屋川御影間は、將來の計畫上特に複々線とした。目下工事進行中で、昭和5年春には竣工、開通する豫定である。



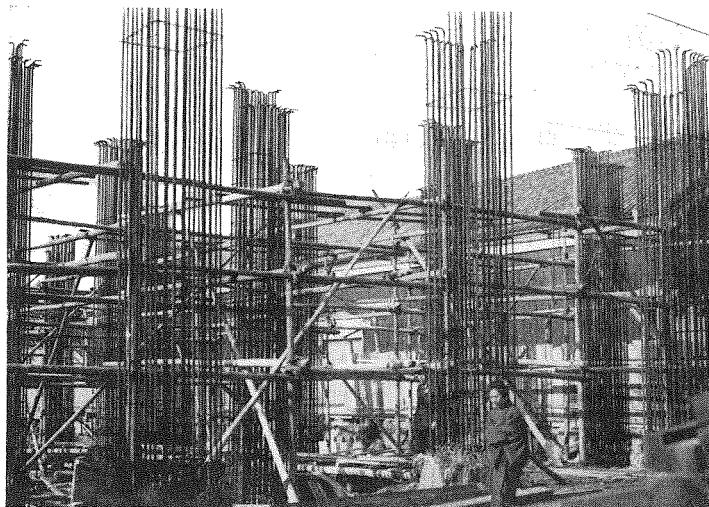
(1) 混凝土擁壁の遠望
(石屋川より御影方面を望む)



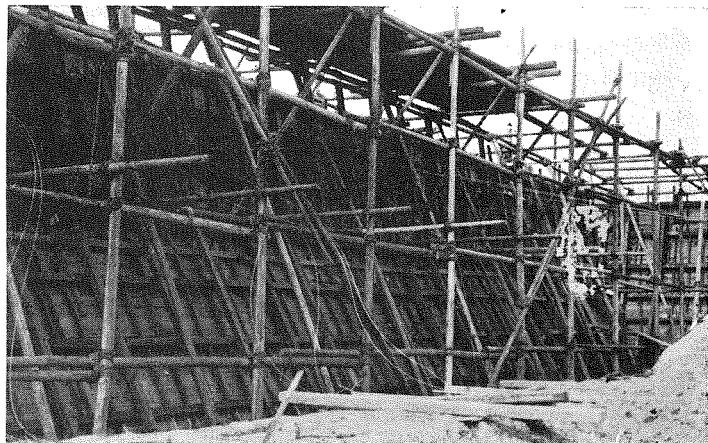
(2) 御影附近改良線高架部分横断面図。(左)中道陸橋御幸通陸橋間。(右)御幸通陸橋隊の前陸橋間。



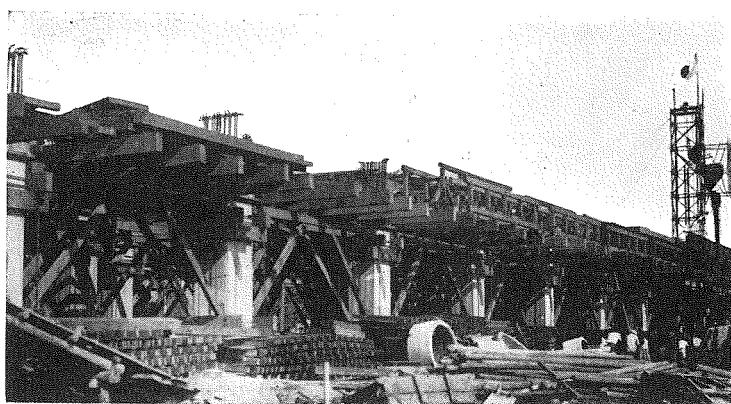
(3) 同。(左)陸橋第一號中道陸橋間。(右)踏切第九號、陸橋第一號及塚の前陸橋松原陸橋間。



(4) 複々線部分の高架
橋柱鐵筋組立を了
りたる景。



(5) 混凝土施行中の擁
壁の背面



(6) 複々線部分 高架
橋床版型板組立中
を示す。